



夢に向かって磨きあひなが輝く萬歳っ子

学校だより第9号
旭市立萬歳小学校
令和7年7月18日



いよいよ夏休み

明日から夏休みが始まります。今年の夏休みは44日間、誰にも等しくこれだけの日数が与えられています。この日数（時間）を無駄にしないためにも、保護者の方が、ある程度時間の管理（スケジュールの管理）を手伝う必要性が出てきます。そこで、ご家庭でもできそうな時間管理の方法を2つ紹介します。

1 時間の見える化

1日の大まかなスケジュールを立てましょう。特に気が乗らない宿題等は、1日の生活リズムの中に落とし込めると、本人も楽ですし、ご家族もイライラしなくて済みます。私のおすすめは、朝の諸々のすべきこと（朝ごはん、洗顔、歯磨き、トイレ等）が終わったら、休憩を入れずにすぐ学習に取り掛かることです。最初は大変ですが、リズムができれば、あとはスイスイ行くはずですよ。

2 「無駄に見える時間」も必要な時間

テレビを見たり、だらだらしたりする時間も、気分転換や休息として必要です。ただし、「だらだらが長すぎる」と感じることも多々あるかと思います。そのため、時間を決める（約束する）ことが必要です。また、様々なトラブルを防ぐためにも、スマホ、タブレット等は保護者の方の目の届くところで、操作する（約束をする）ことをおすすめします。

1年生図書館見学

7月16日、1年生が旭市図書館へ校外学習に行ってきました。今回の校外学習も、中和小、古城小と合同で実施しています。

図書館では、読み聞かせを行なっていただいたり、どのように本が分かれて（分類されて）置いてあるのかを教えていただいたりしました。その後、自分の読みたい本を探し、カウンターで本を借りる体験をしました。萬歳小では、昨年度に比べ、積極的に読書に取り組む子どもたちが増えています。今回借りた本も含めて、夏休み中にいろいろな本が読めるようご家庭でもご協力をお願いします。



絵本の読み聞かせ



どんな本がどこに置いてある？



本を借りることができました！

読書賞（～7月17日現在）

*低学年100冊、中学年70冊、高学年50冊達成ごとに紹介

1年（100冊）	さん		
2年（300冊）	さん	さん	さん*
6年（100冊）	さん		



*低学年300冊、中学年210冊、高学年150冊達成から、記念のマイルストーン（読書ストーン）を贈呈しています。

マイルストーンとは

マイルストーンとは、「目標までの途中にある大事なポイント」のことです。たとえば、ゴールまで長い道を歩くとき、「ここまで来たら半分!」とか「この坂を登ったらあとちょっと!」みたいに、大事な区切りをつけるはずで、それがマイルストーンです。子どもたちの読書が区切りに到達したことを記念して、マイルストーン(読書ストーン)を贈呈します。

※マイルストーンには、上記のもとになった本来の意味もあります。

旭市防犯講演会に参加して

7月3日、いいおかユートピアセンターで行われた旭市防犯講演会に参加してきました。この会で、旭警察署 生活安全課 野本課長の講演を聞く機会がありました。お話は多岐にわたりましたが、その中でも、子どもたちはもちろんのこと、保護者の方にもぜひ知っておいてほしい内容がいくつかありましたので、この場を借りて紹介いたします。

*以下に記載する内容は実際に旭市で起きていることです。

○子どもたちにもかわること…自転車の盗難が非常に増えている

場所…駅やショッピングモールが多い

注意…被害に遭ったおよそ9割の自転車は鍵をかけていない

対策…鍵をかけるのはもちろんですが、できればツーロック(鍵を2つかける)こと



○保護者の方にかかわること…車上ねらいも増えている

場所…講演の中では示されませんが、ショッピングセンター、遊技場等注意が必要
*社会体育(体育館開放)中に被害に遭った方もいます

注意…被害に遭った自動車は、自転車同様、鍵をかけていないことが多い

対策…(短時間離れるときでも)自動車は必ず施錠する



○特殊詐欺について

特殊詐欺は、千葉県では「電話d e詐欺」と呼んでおり、電話等で巧妙に不安をあおり、お金をだまし取る詐欺行為です。

千葉県では昨年944件発生、被害額は約42億円とのことでした。被害額を件数で割ると1件あたり平均約450万円です。旭市では、今年すでに3件発生しているとのことでした。

最近多い手口が、警察官を名乗って固定電話、携帯電話問わずに電話をかけ、お金等をだまし取る詐欺行為です。

具体的な手口はこんな感じです…(ご家族にもお知らせください)

- ・〇〇県警を名乗り、「資金洗浄事件」極秘捜査などと言われ口外しないよう口止めされる。
- ・あなたの口座が犯罪に使われ、犯罪に加担している容疑がかかっていると言われる。
- ・発信者の電話番号は「0110」でかけてくることが多い。+がついた国際電話が多いが、中には実在の警察署の電話番号を偽装してかけてくることもある。
- ・電話をかけてきた際、男女を問わず相手が何度も変わり、切るタイミングを与えない。
- ・相手が自分の名前を知っている可能性もある。(残念ですが様々な個人情報が出ている)
- ・途中からSNS(LINE)のやりとりになる。(警察が捜査でSNSは使わない)
- ・LINEで(ニセの)警察手帳や逮捕状を見せられる。
- ・「(あなたの)口座から一時的にお金を移動させなければならない」などと言われる。
- ・通常の銀行窓口だと今はチェックが厳しいので、ネットバンクを開設するように言われる。
- ・ネットバンクにお金(財産)を移動し、ねこそぎだまし取られる。

*警察のお話

- ・警察が電話で「容疑がかかっている」などと言うことはありません。
- ・警察が捜査でLINE等のSNSを使うことはありません。
- ・+のついた国際電話には出ないことを勧めます。(固定電話の国際電話は拒否設定が可能)

◎千葉県警では「電話d e詐欺」相談専用ダイヤルを開設しています。

0120-494-506 ※土日祝日・年末年始を除く、午前8時30分から午後5時15分

犯罪者は、被害者が相談させないように仕向けてきます。また、不安や思い込みを巧みにつけてきます。冷静な判断を取り戻すために、必ずすぐに身近な人に相談しましょう!

